

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 6 部門第 4 区分
【発行日】平成 17 年 10 月 27 日 (2005.10.27)

【公開番号】特開 2003-132606 (P2003-132606A)
【公開日】平成 15 年 5 月 9 日 (2003.5.9)
【出願番号】特願 2002-244134 (P2002-244134)
【国際特許分類第 7 版】

G 1 1 B 15/68

G 1 1 B 17/28

【F I】

G 1 1 B 15/68 K

G 1 1 B 17/28

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 8 月 25 日 (2005.8.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のデータ媒体を収容するように構成された複数のスロットを有するハウジングと、
前記ハウジングから延出した複数のばね保持部材と、
前記ハウジングに取り付けられており、複数のフィンガおよび複数の細長ばねタブを有するばね機構と、
を備え、前記複数のフィンガの各々が、前記複数のスロットのうちの 1 つのスロットの内部へと差し入り、前記スロット内に収容された複数のデータ媒体のうちの 1 つに係合するように構成されており、前記複数の細長ばねタブの各々が穴を有し、前記ハウジングから延出した前記複数のばね保持部材のうちの 1 つが前記穴にはまるように構成されている媒体格納装置。

【請求項 2】

前記ハウジングから延出した複数のばね整合部材をさらに備えており、前記複数のばね整合部材の各々が、開口を画定し、該開口に前記複数の細長ばねタブのうちの 1 つがはまるように構成されている請求項 1 記載の媒体格納装置。

【請求項 3】

前記ばね機構は、前記複数のフィンガおよび前記複数の細長ばねタブの延出元である取付部分を有し、前記複数のフィンガおよび前記複数の細長ばねタブは、間隔を置いて実質的に平行に配置されている請求項 1 記載の媒体格納装置。

【請求項 4】

データ記憶システムに使用されるように構成された媒体格納装置を組み立てる方法であって、

複数のデータ媒体を収容するように構成された複数のスロットと、ハウジングから突出した複数のばね保持部材とを有するハウジングを準備するステップと、

複数のフィンガおよび複数の細長ばねタブの延出元である取付部分を有するばね機構を準備するステップと、

前記複数の細長ばねタブと前記複数のばね保持部材とに係合させることによって、前記ばね機構を前記ハウジングに取り付けるステップと、
を含む方法。

【請求項 5】

前記複数の細長ばねタブと前記複数のばね保持部材とを係合させる前記ステップは、前記複数のばね保持部材のうちの 1 つを前記複数の細長ばねタブのうちの 1 つの細長ばねタブ内の穴に係合させることを含む請求項 4 記載の方法。

【請求項 6】

ハウジングを準備する前記ステップは、該ハウジングから延出しており開口を画定する複数のばね整合部材を準備する段階をさらに含み、前記ばね機構を前記ハウジングに取り付ける前記ステップは、前記複数の細長ばねタブと前記複数のばね整合部材の前記開口とを係合させることをさらに含む請求項 4 記載の方法。

【請求項 7】

複数のデータ媒体を収容するように構成された複数のスロットと、ハウジングから延出する、各々が開口を画定する複数のばね整合部材とを有するハウジングと、

前記ハウジングから延出するタブ部分、および該タブ部分に連なり前記ハウジングに実質的に平行に配置された細長部分を有するばねガイドタブと、

前記ばねガイドタブが片持ちばねとして構成されるように前記タブ部分および前記細長部分の境界を定める、ハウジング内の空隙部分と、

複数のフィンガおよび複数のばねタブの延出元である取付部分を有するばね機構と、を備えており、前記複数のフィンガの各々が、前記複数のスロットのうちの 1 つへと差し入って、該スロット内に収容されたデータ媒体に係合し、前記複数の細長ばねタブの各々が、前記複数の開口のうちの 1 つにはまり、前記取付部分の縁が、前記ばねガイドタブに係合する媒体格納装置。

【請求項 8】

データ記憶システムに使用されるように構成された媒体格納装置を組み立てる方法であって、

複数のデータ媒体を収容するように構成された複数のスロットと、ハウジングから延出しており複数の開口を形成する複数のばね整合部材と、ハウジングから延出したタブ部分、および該タブ部分に連なりハウジングに実質的に平行に配置された細長部分を有するばねガイドタブと、前記ばねガイドタブが片持ち式ばねとして構成されるように、前記タブ部分および前記細長部分の境界を定める空隙部分とを有するハウジングを準備するステップと、

複数のフィンガおよび複数の細長ばねタブの延出元である取付部分を有するばね機構を準備するステップと、

前記ばね機構を前記ハウジングに取り付けるステップと、を含む方法。

【請求項 9】

前記ばね機構を前記ハウジングに取り付ける前記ステップは、前記複数の細長ばねタブと前記複数のばね整合部材内の開口とを係合させるステップと、前記ばねガイドタブと前記ばね機構の前記取付部分の縁とを係合させて、前記ばねガイドタブを前記ハウジングを基準にして元の状態からたわみ状態へ変えるステップと、前記ばねガイドタブを前記ハウジングを基準にして前記元の状態に戻すことによって、前記ばね機構を前記ハウジングに固定するステップとを含む請求項 8 記載の方法。

【請求項 10】

少なくとも 1 つのフィンガおよび少なくとも 1 つの細長ばねタブの延出元である取付部分を有するばね機構を、1 つまたは複数のデータ媒体を収容するように構成された媒体格納装置に取り付ける方法であって、

前記少なくとも 1 つの細長ばねタブと前記媒体格納装置に取り付けられたばね整合部材の開口とを係合させるステップと、

前記ばね機構の前記取付部分を、前記媒体格納装置に取り付けられたばねガイドタブに係合させて、前記媒体格納装置を基準にして前記ばねガイドタブを元の状態からたわみ状態へとたわませるステップであって、前記ばねガイドタブは、前記媒体格納装置から延出

するタブ部分と、該タブ部分に連なり前記媒体格納装置と一体成形された細長部分と、前記ばねガイドタブが片持ちばねとして構成されるように、前記タブ部分および前記細長部分の境界を定める空隙部分とを有するステップと、

前記ばねガイドタブが前記媒体格納装置を基準にして前記元の位置に戻るよう前記ばね機構を位置付けることによって、前記ばね機構を前記媒体格納装置に固定するステップと、
を含む方法。